

利賀小だより



発行 南砺市立利賀小学校 <HP> <http://www.toga-e.tym.ed.jp/> <Mail> toga-es@tym.ed.jp

「チーム利賀」に感謝

高田 公美



「地域の人の想いを大切に」

この言葉は、来年度の運動会のスローガンの案について小学生全員で話し合いをした時の意見の一つです。

子供たちの中に、「地域の方々に見守られている自分たち」という意識がしっかりと根付いていると感じました。4月に「保護者の皆様、地域の皆様と教職員一同が『チーム利賀』として、連携、協力、分担して利賀の子供たちの成長を支えていきたい」とこの学校だよりで申し上げたことが、子供たちの姿になって表れていると感じとても嬉しく思いました。

また、「南砺利賀みらい留学」の初年度を無事終えようとしていることも、全校児童15名を全力で支えてくださる保護者の皆様、地域の皆様のお力添えがあったからこそだと思っています。心より感謝申し上げます。

さて、利賀小学校では今年度「他と関わりながら、自分で考え、判断し、行動する」を重点目標として、教職員と児童が共に諸活動に取り組んできました。その取組や児童の様子を以下に紹介します。

	徳	知	体
す 目 姿 指	毎日、相手の気持ちを考える	毎日、自分の課題（はてな）を見付ける	毎日、自分から体を動かす
主 な 教 育 活 動	・道徳科の時間 ・委員会での活動（スマイルプロジェクト） ・ボランティア活動 ・ロンレー活動 ・他校との交流活動 等	・毎時間の学習 ・「学びの時間」の活動 ・自主学習の取組 等 	・長休みの時間の運動 ・持久走大会 ・水泳記録会 ・スキー教室 ・一輪車集会 等
児 童 の 姿	・友達と仲よく助け合うことを意識する子供が増えました。 ・友達の行動に感謝の言葉を伝え合っていました。 	・授業では、「どうしてかな」「なぜだろう」と自分なりの課題を見付けて取り組もうとする子供が増えました。 ・「学びの時間」や自主学習では、自分が興味をもったことについてじっくり調べ、まとめていました。	・休み時間には、積極的に体を動かす機会が増えました。また、学年を問わず、誰とでも仲よく活動しています。 ・毎日の給食では、残菜が全くありません。 

この一年間、たくさんのご協力とご助言をありがとうございました。今後も小規模校のよさである、一人一人の活躍の場を豊富に設定できることを生かした教育活動を実施して参ります。皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



1/21 スキー教室

タカンボースキー場で、スキー教室を行いました。講師の先生方のご指導のお陰で、子供たちはずいぶんと上達しました。大変満足した1日となりました。



1/24～ 給食週間

1月24日から全国学校給食週間でした。25日には、栄養教諭の平田先生、調理員の中元さん、山本さんと一緒に給食を食べたり、感謝の気持ちを伝えたりしました。



1/26 喜楽訪問

中学年がナイトピア喜楽を訪問しました。子供たちは、的当てゲームやプレゼントを準備しました。皆さんに喜んでいただけて満足できた訪問でした。



2/25 スノーフェスティバル

小中合同で、雪像をつくりました。利賀村建設業協会の方にお手伝いしていただき、設計図を基に、協力して作り上げました。



3/14 山村留学生を送る会

3名の山村留学生が、この3月で地元に戻ることにしました。ゲームをしたり、クイズを出したりして、楽しいひと時を過ごしました。



3/17 卒業証書授与式

全校のみんなが頼りにしていた英美さん。全校児童の先頭に立ち、利賀小学校を引っ張ってくれました。みんなで英美さんの門出を祝いました。

授賞おめでとう

校内百人一首大会

下学年の部

- 1位 3年 谷 山彦
- 2位 3年 生田 かこ
- 3位 2年 城岸梨央花

上学年の部

- 1位 4年 野原 佳希
- 2位 6年 松木 英美
- 3位 4年 南田 衣吹

第63回小・中・高校生

富山県書初大会

- 特選 2年 城岸梨央花

第4回清流環境作文コンクール

清流環境科学賞

低学年部門

- 佳作 2年 城岸梨央花

中学年部門

- 佳作 3年 生田 かこ
- 佳作 3年 谷 山彦

清流環境体験賞

中学年部門

- 佳作 4年 亀谷慶仁朗

清流環境奨励賞

学校賞 利賀小学校

- 学級賞 1・2年
- 3・4年
- 5・6年



4月の主な行事予定

毎月1・15日はノーメディアデー

4/6日(水)	新任式、始業式、給食開始、児童集会	22日(金)	学習参観・引き取り訓練・全体懇談会 育成会総会
7日(木)	入学式	26日(火)	1年生を迎える会